

神辺川南まちづくり計画



本当に、地域のみなさんにとって喜ばれるものとなっているのでしょうか？

いま、福山市は、さまざまな意見が出されている「神辺川南まちづくり計画」を、地権者・住民の意見を十分に聞かないまま、急いでやってしまおうとしています。今のまま、計画を推進してよいのでしょうか？

日本共産党福山市議団は、地域のみなさんのさまざまなご意見をうかがい、「まちづくり計画」を慎重に見直し、地域のみなさんが、本当に喜ばれるものにすることを提案するものです。ご意見をお聞かせください。

幅の広い道路が こんなにたくさん 必要でしょうか

幅員12m

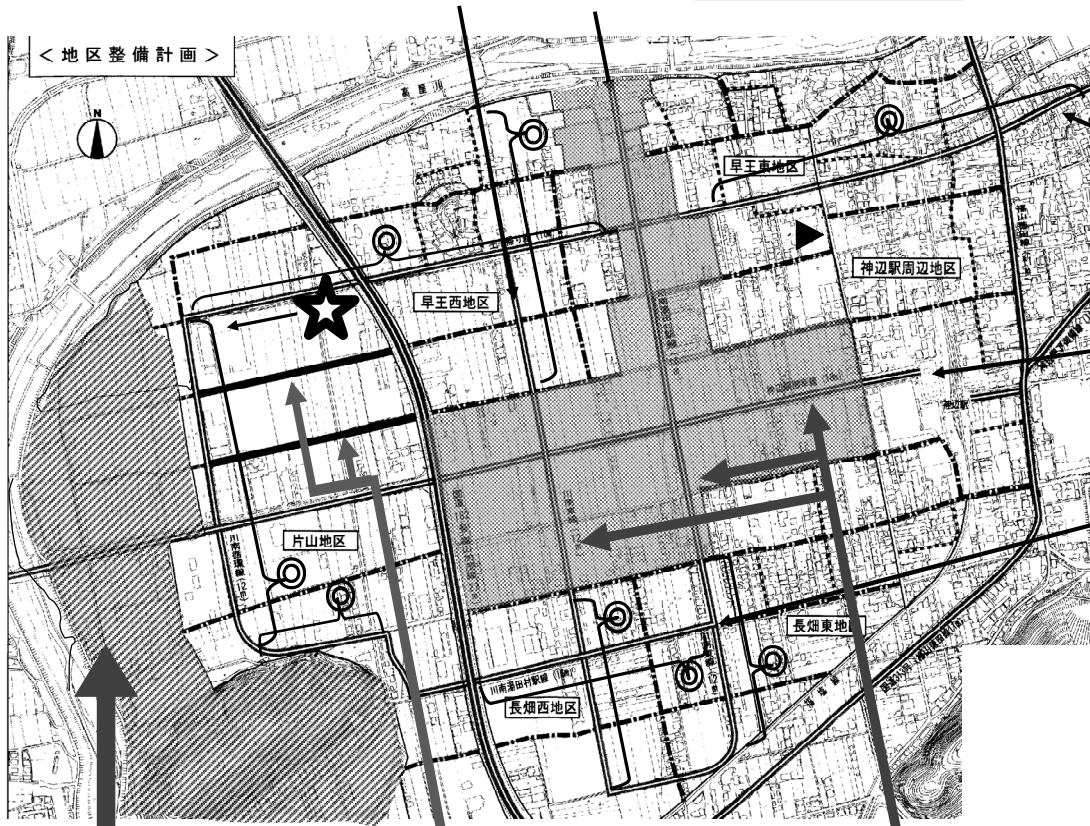
新設

新設

幅員16m



地図上の★印の地点から西方向を見ました。16mの幅です。



新設

幅員16m

新設

幅員18m

新設

幅員16m

都市計画道路（幅員）	
いわゆる「生活道路」	幅員 9.0m
	幅員 6.0m
	幅員 4.0m

道路新設の計画はありません（市街化調整区域へ編入する地域）

生活道路用地は無料で提供することに（地区計画に規制誘導）

区画整理方式で230戸が減歩で土地を提供することに（土地区画整理事業による整備）

ところが！ →この範囲の道路は市が買収。

同じ道路でも、地区によって、住民負担が異なるのは

必要な道路は市費でやるべきです
詳しくは裏面をご覧ください。



現に、地域内で改良工事が行われているのですから。地図右上▶印地点

おかしいのでは？

日本共産党福山市議団